

穴粟市新病院の整備に関する 市民アンケート集計結果

令和元年11月

穴粟市

I 調査概要

- 1 アンケートの目的
- 2 調査対象者
- 3 配付・回収の方法
- 4 調査期間
- 5 回収結果

II 調査結果

調査結果の見方

- 調査結果の構成比「%」は、小数点以下第2位を四捨五入したものです。そのため、合計値が100%にならない場合があります。
- 図表中の「N」は有効標本数（集計対象者総数）あるいは分類別の該当対象者数を示しています。
- 本文中の設問の選択肢について、文字数が多いものは簡略化している場合があります。

I 調査概要

1 アンケートの目的

「宍粟市新病院整備に係る基本構想」を策定するにあたり、市内に居住する住民を対象として、診療を受ける際の医療機関の選択状況などの利用実態、新病院に期待する事項の意識調査を実施することにより、基本構想の内容や方向性を検討するための基礎資料とすることを目的とする。

2 調査対象者

18歳以上の市民 2,300人を住民基本台帳から無作為抽出（地区別比例配分）

3 配付・回収の方法

郵送配付—郵送回収法

4 調査期間

発送日：令和元年9月17日（火）

返送期日：令和元年9月30日（月）

5 回収結果

回収数：1,252人／2,300人

回収率：54.4%

Ⅱ 調査結果

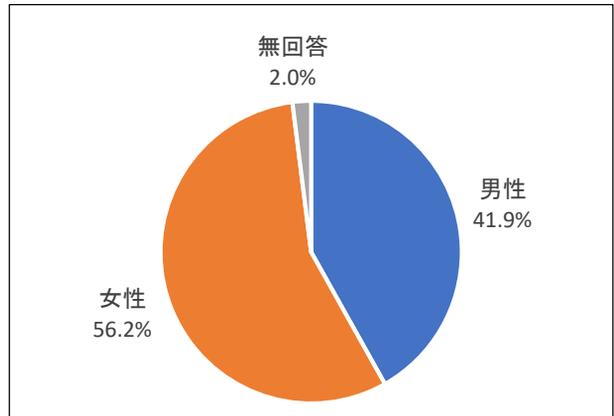
問1 回答者について

(1) 性別

N=1, 252

選択肢	回答(人)	構成比
男性	524	41.9%
女性	703	56.2%
無回答	25	2.0%

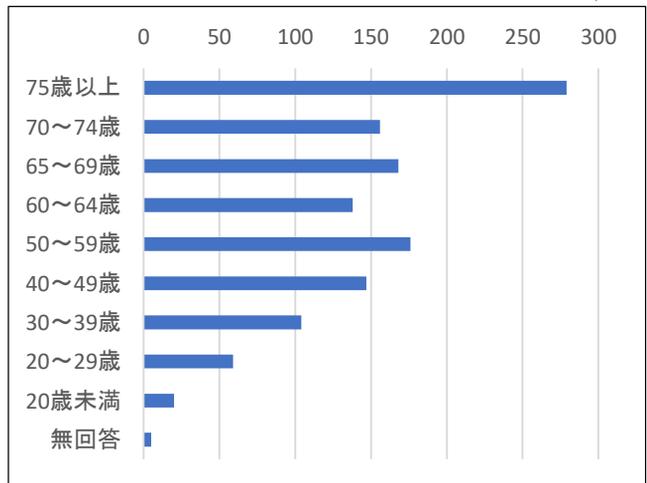
回答者の内訳は、「女性」が56.2%、「男性」が41.9%と女性がやや多くなっています。



(2) 年齢

N=1, 252

選択肢	回答(人)	構成比
75歳以上	279	22.3%
70～74歳	156	12.5%
65～69歳	168	13.4%
60～64歳	138	11.0%
50～59歳	176	14.1%
40～49歳	147	11.7%
30～39歳	104	8.3%
20～29歳	59	4.7%
20歳未満	20	1.6%
無回答	5	0.4%

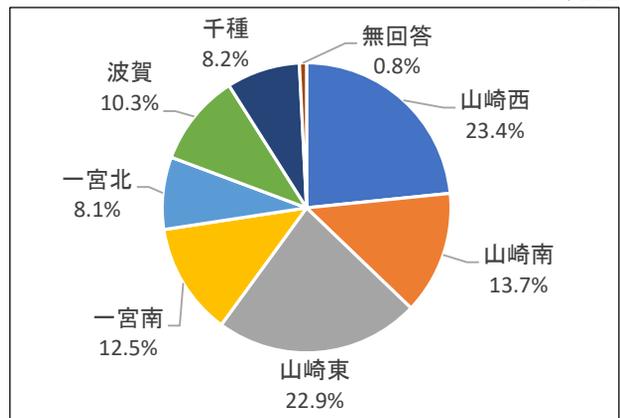


回答者の年齢区分では「75歳以上」が22.3%と最も多く、次いで「50～59歳」が14.1%、「65～69歳」が13.4%と多くなっています。なお、「60歳以上」は59.2%と半数以上を占めています。

(3) お住まいの地域

N=1, 252

選択肢	回答(人)	構成比
山崎西	293	23.4%
山崎南	172	13.7%
山崎東	287	22.9%
一宮南	157	12.5%
一宮北	101	8.1%
波賀	129	10.3%
千種	103	8.2%
無回答	10	0.8%

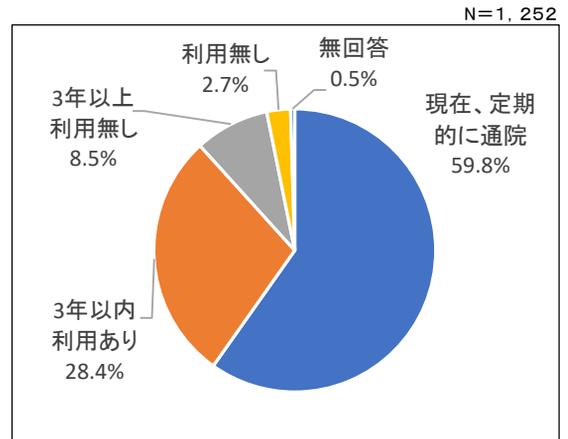


問2 通院されている医療機関について

(1) 医療機関へ通院される頻度

選択肢	回答(人)	構成比
現在、定期的に通院	749	59.8%
3年以内利用あり	356	28.4%
3年以上利用無し	107	8.5%
利用無し	34	2.7%
無回答	6	0.5%

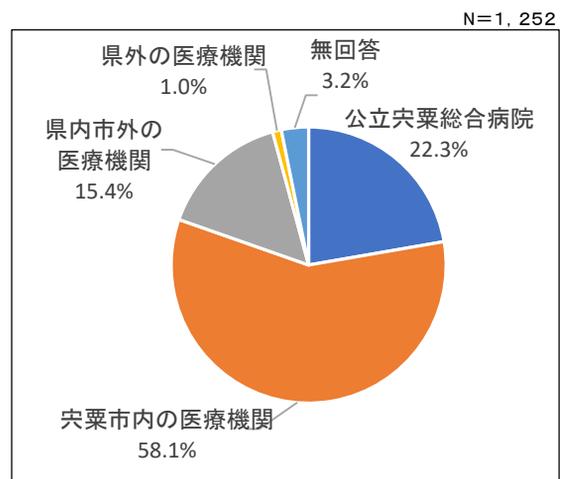
回答者のうち59.8%は定期的に通院しており、直近3年以内で「利用がある」と回答した方を合わせると、88.2%が通院されています。



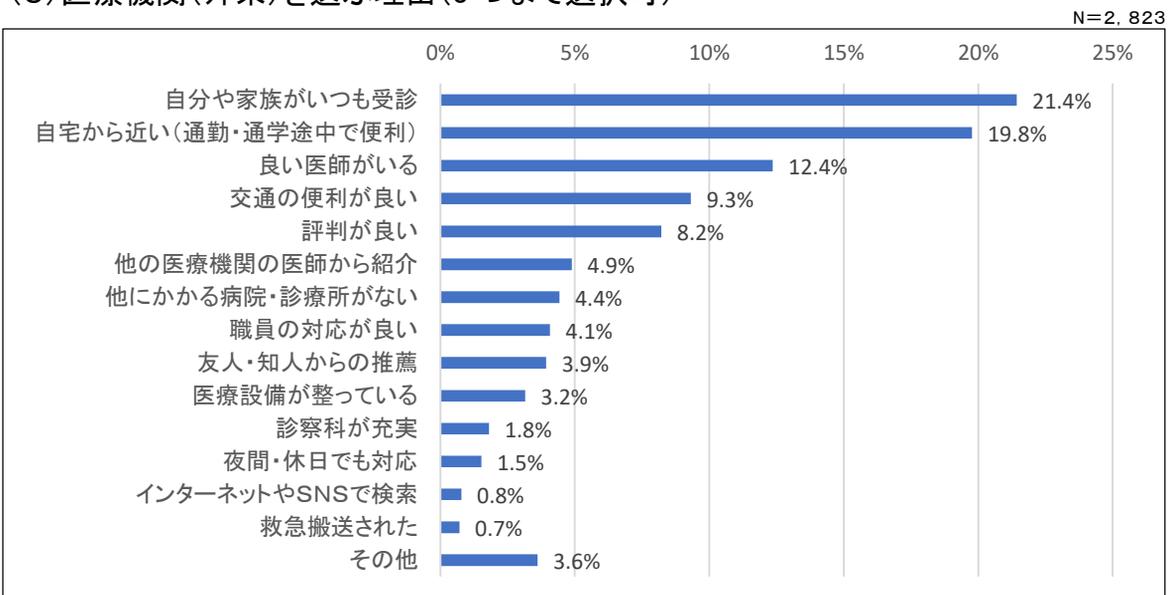
(2) 日頃、最も利用している医療機関(外来)

選択肢	回答(人)	構成比
公立宍粟総合病院	279	22.3%
宍粟市内の医療機関	727	58.1%
県内市外の医療機関	193	15.4%
県外の医療機関	13	1.0%
無回答	40	3.2%

日頃、最も利用している外来の医療機関は、宍粟市内の医療機関(クリニック等)58.1%、次いで公立宍粟総合病院は22.3%となっています。全体の約80%が市内の医療機関を利用されています。



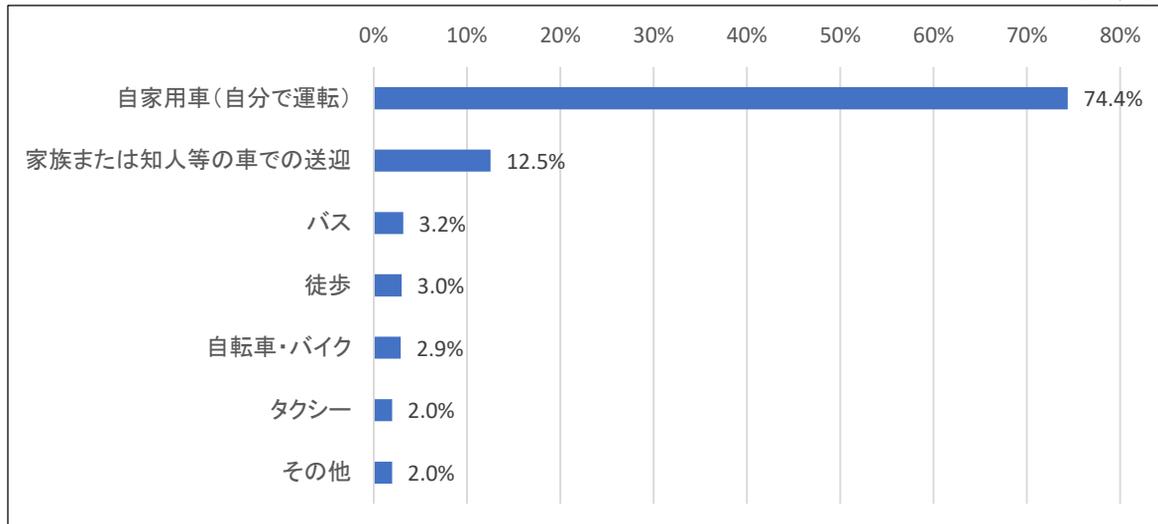
(3) 医療機関(外来)を選ぶ理由(3つまで選択可)



医療機関(外来)を選ぶ理由のうち、最も多いのが「自分や家族がいつも受診している」が21.4%です。次に多いのが「自宅から近い」が19.8%となっています。「良い医師がいる」が次いで12.4%となっています。「その他」は、96件のご意見がありました。「診療機能」に関するご意見、待ち時間の短さ、診療時間(午後診・土休日)に関する意見が寄せられています。

(4) 医療機関(外来)への主な交通機関

N=1,168



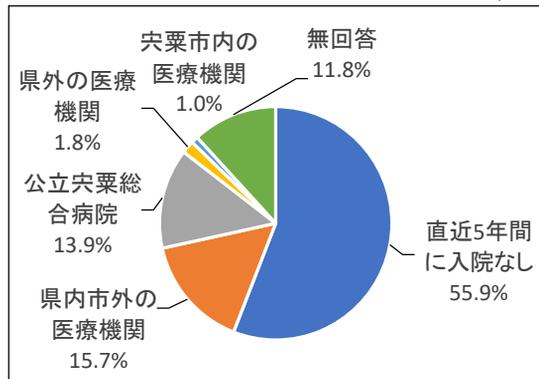
医療機関(外来)への主な交通手段は、「自家用車(自分で運転)」が74.4%を占めており、「家族または知人等の車での送迎」が12.5%で、自動車による移動が86.9%となっています。

問3 最近入院した医療機関について

(1) 直近5年間の入院有無と医療機関

N=1, 252

選択肢	回答(人)	構成比
直近5年間に入院なし	700	55.9%
県内市外の医療機関	196	15.7%
公立宍粟総合病院	174	13.9%
県外の医療機関	22	1.8%
宍粟市内の医療機関	12	1.0%
無回答	148	11.8%

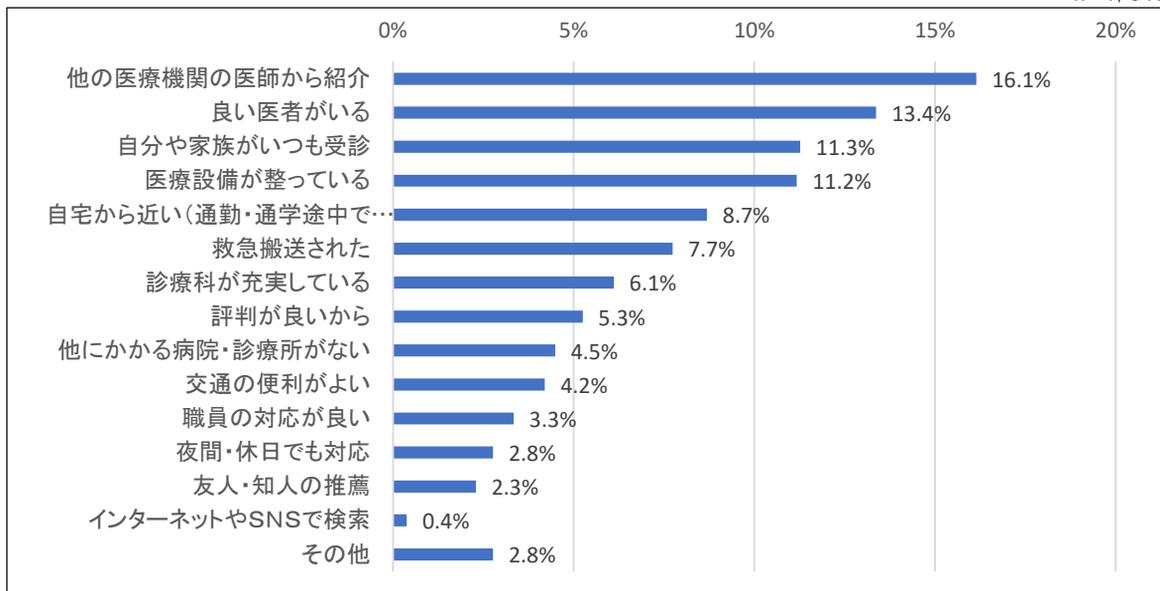


最近5年間の入院傾向としては、いずれかの医療機関に入院したことがある方が約44%となっています。
 入院したことがある方のうち、公立宍粟総合病院を利用した方の割合は43.1%となっています。
 県内市外への入院先は、姫路赤十字病院が28人と最も多く、次いでツカザキ病院が18人となっています。

県内市外の主な入院先	回答(人)
姫路赤十字病院	28
ツカザキ病院	18
田中病院	7
製鉄記念広畑病院	7
姫路医療センター	5
姫路循環器病センター	5
佐用中央病院	2
加古川医療センター	2
マリア病院	4
信原病院	3
木村病院	2

(2) 医療機関(入院)を選ぶ理由(3つまで選択可)

N=1, 047



医療機関(入院)を選ぶ理由のうち、最も多いのが「他の医療機関の医師から紹介」で16.1%です。次いで「良い医者がいる」が13.4%、「自分や家族がいつも受診している」が11.3%、「医療設備が整っている」が11.2%となっています。

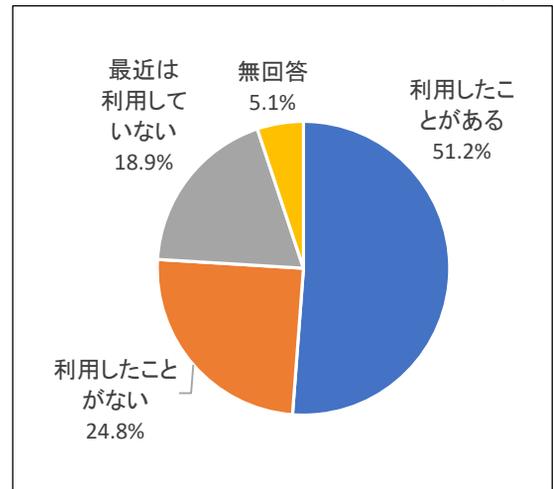
問4 公立宍粟総合病院の利用について

(1) 直近5年間の公立宍粟総合病院の利用

選択肢	回答(人)	構成比
利用したことがある	641	51.2%
利用したことがない	310	24.8%
最近是利用していない	237	18.9%
無回答	64	5.1%

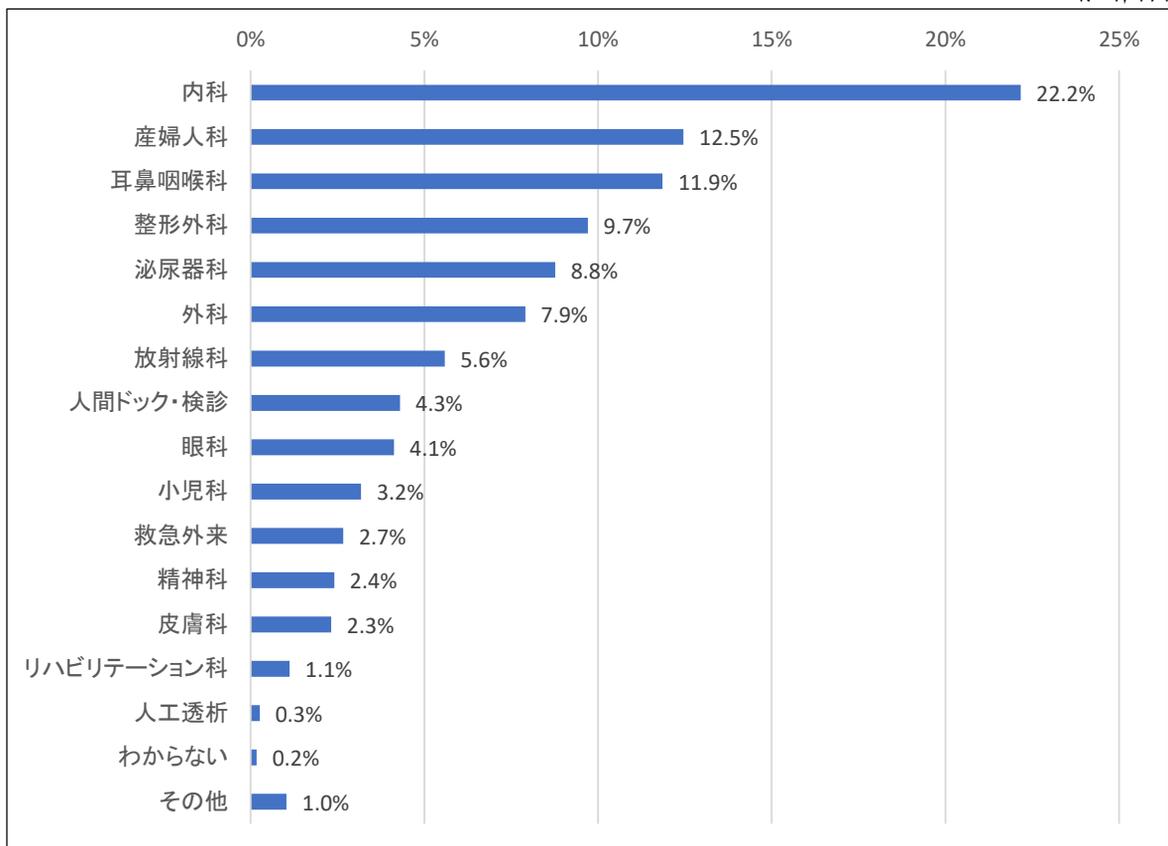
回答者のうち、51.2%は公立宍粟総合病院を「利用したことがある」と回答しています。「利用したことがある」「最近是利用していない」を合算すると70.1%の方がこれまでに公立宍粟総合病院を利用したことがあることがわかります。

N=1, 252



(2)ーア 直近5年間に公立宍粟総合病院の受診した診療科(3 つまで選択可)

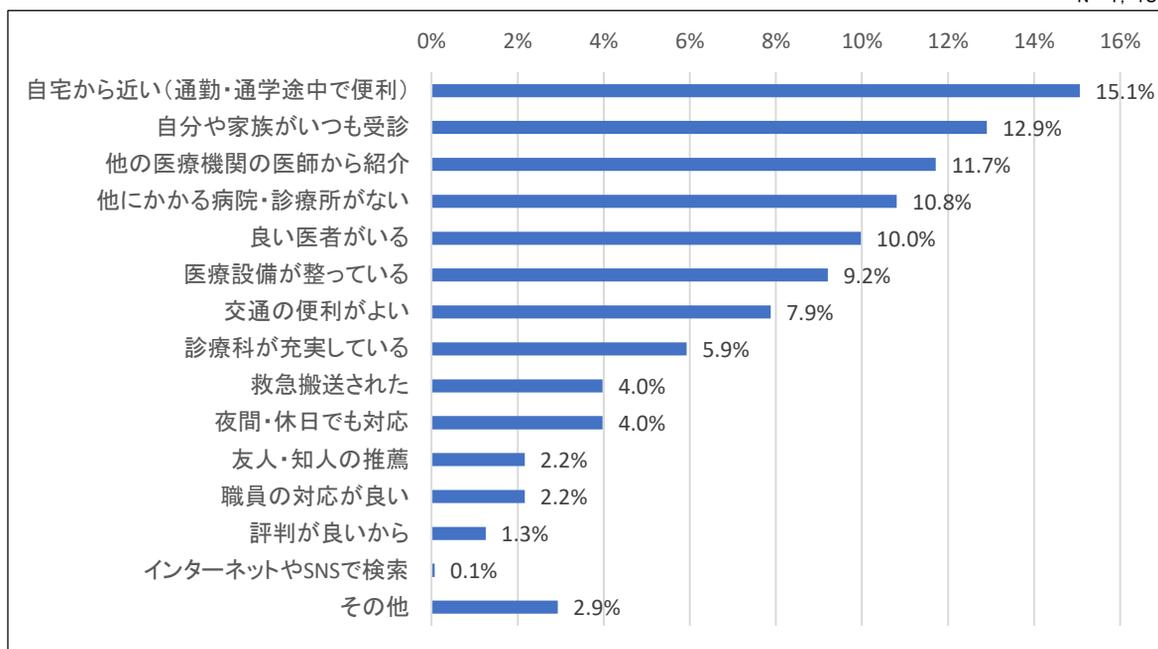
N=1, 171



公立宍粟総合病院を受診した際の診療科は、「内科」が最も多く22.2%となっています。次いで「産婦人科」が12.5%、「耳鼻咽喉科」11.9%、「整形外科」が9.7%となっています。

(2)ーイ 公立宍粟総合病院を選んだ理由(3 つまで選択可)

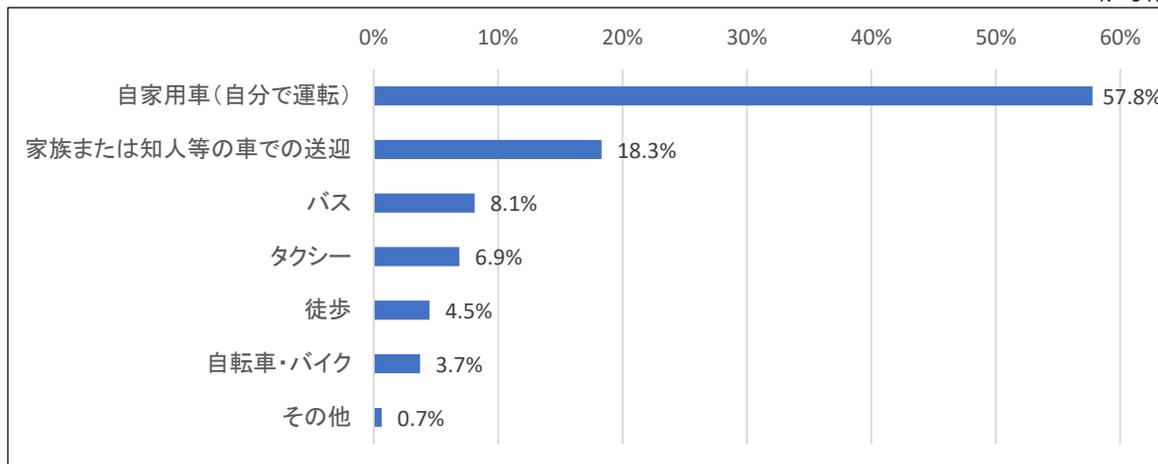
N=1,434



公立宍粟総合病院を選ぶ理由のうち最も多い理由は「自宅から近い(通勤・通学途中で便利)」で15.1%、次いで「自分や家族がいつも受診」が12.9%、「他の医療機関の医師から紹介」が11.7%となっています。

(2)ーウ 公立宍粟総合病院を利用する場合の交通手段(当てはまるものすべて)

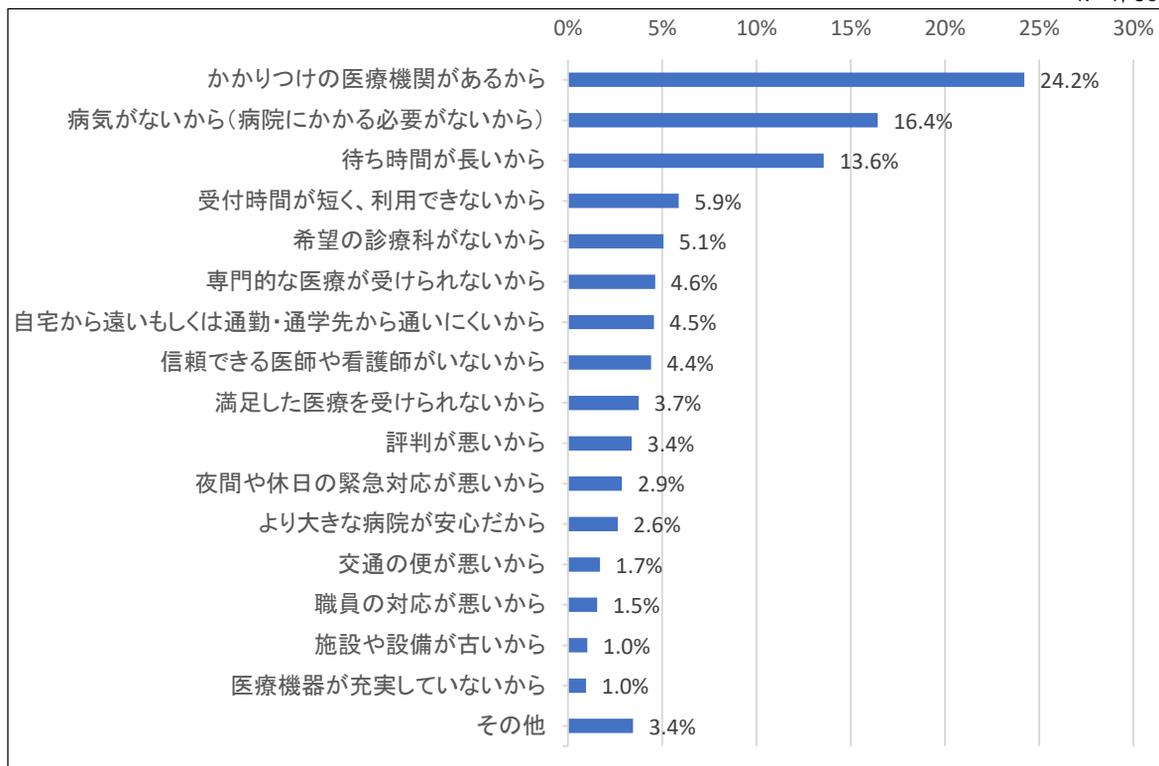
N=912



公立宍粟総合病院への主な交通手段は、「自家用車(自分で運転)」が57.8%を占めており、家族または知人等の車での送迎が18.3%で、自動車による移動が76.1%となっています。バス・タクシーによる移動についても合算で15.0%になります。

(3) 公立宍粟総合病院を利用しない理由(3 つまで選択可)

N=1,363

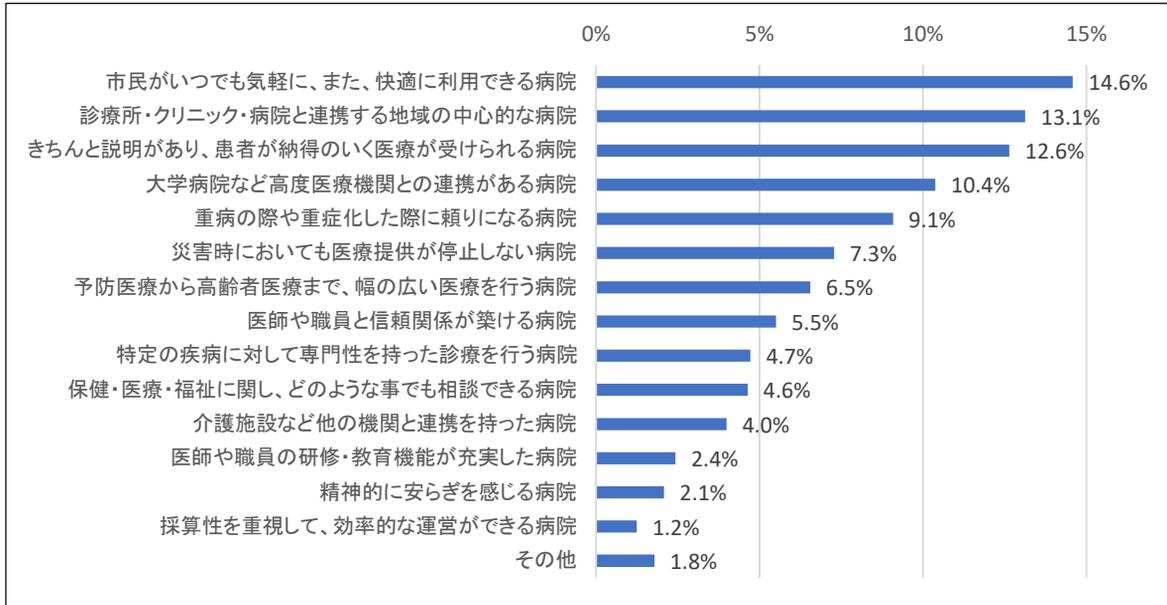


公立宍粟総合病院を利用しないと回答した理由について、「かかりつけの医療機関がある」との回答は24.2%です。また「病気がないから(病院に係る必要がないから)」が16.4%、次いで「待ち時間が長い」が13.6%となっています。

問5 新病院建設について

(1) 新病院はどのような病院であってほしいか(3 つまで選択可)

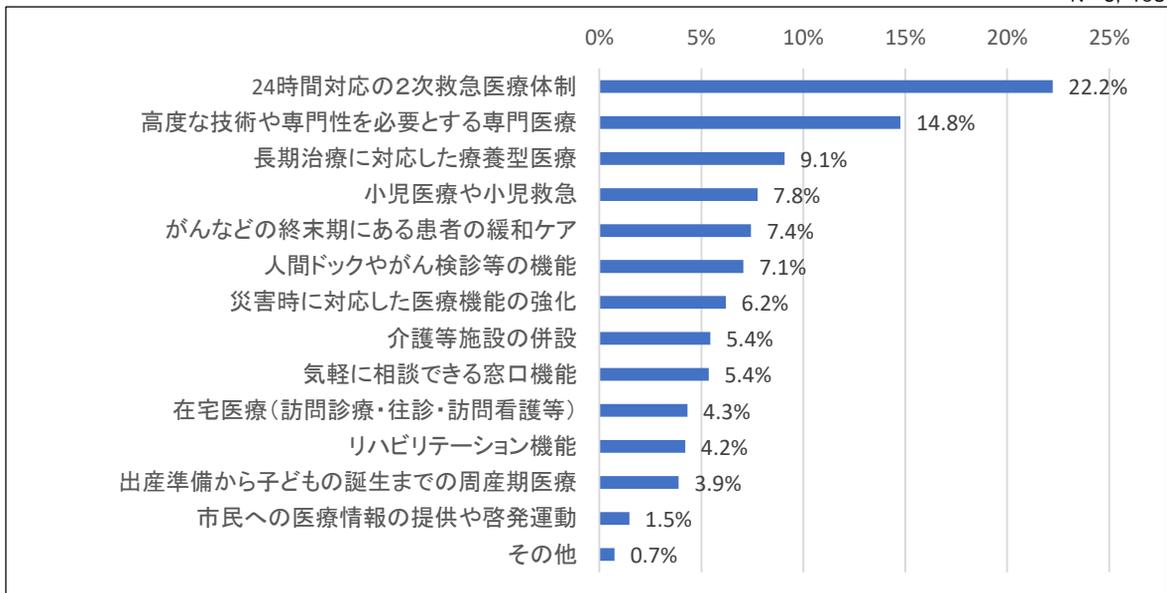
N=3, 710



新病院はどのような病院がもとめられるか、最も多い回答は「気軽に・快適に利用できる」が14.6%でした。次いで「地域の医療機関と連携した中心的な病院」が13.1%、「患者の納得のいく医療が受けられる」が12.6%でした。その他の意見としては、午後診療や時間外・休日診療の要望と、待ち時間の短縮、医師の確保に関するご意見が寄せられています。

(2) 新病院ではどのような医療サービスを充実すべきか(3 つまで選択可)

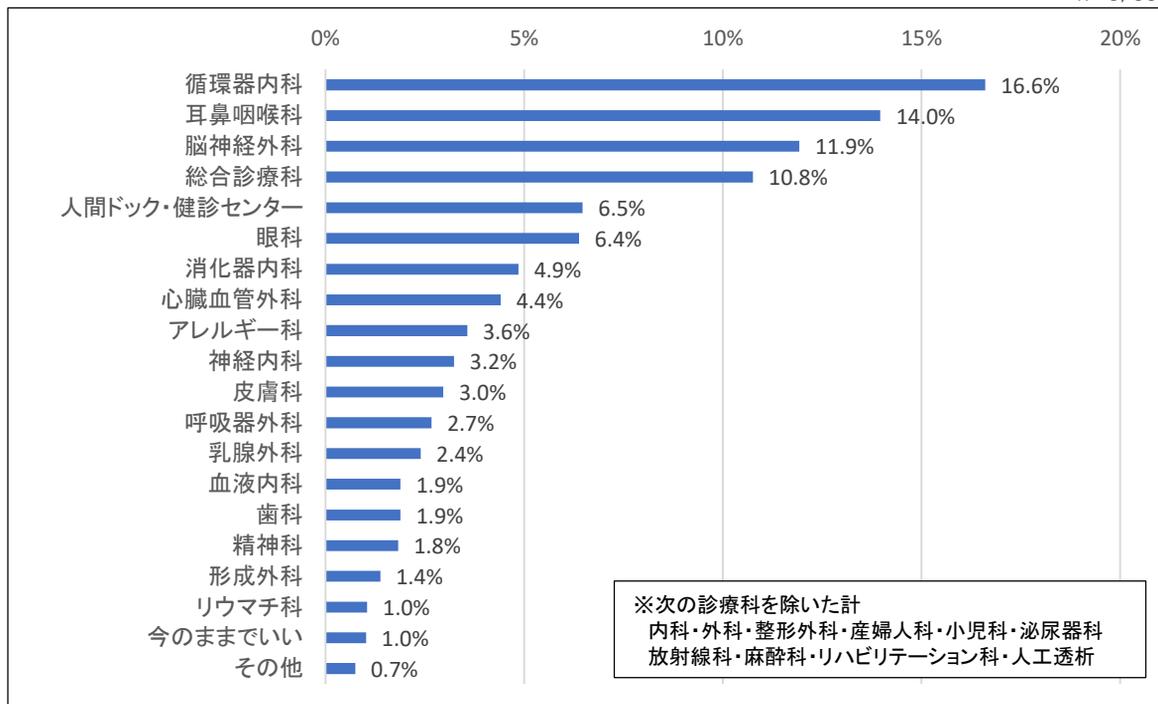
N=3, 468



新病院ではどのような医療サービスを充実すべきか、最も多い回答は「24時間対応の2次救急医療体制」で22.2%でした。次に「高度な医療や専門性の必要とする専門医療」が14.8%でした。

(3)新病院ではどのような診療科を期待するか(3 つまで選択可)

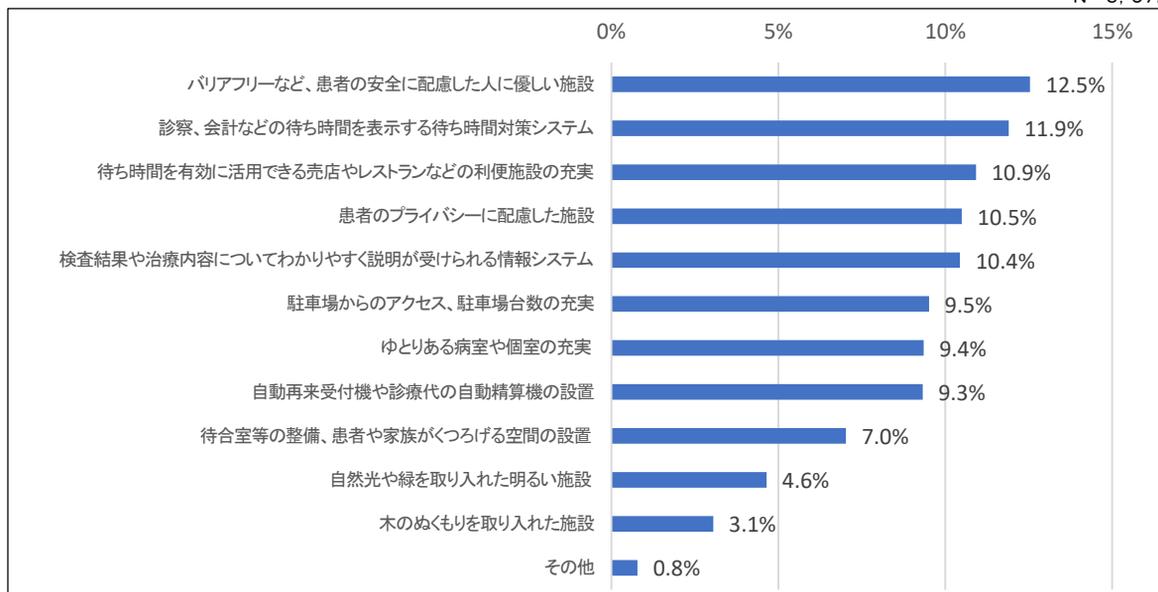
N=3, 337



新病院ではどのような診療科がもとめられるか、最も多い回答は「循環器内科」が16.6%でした。次いで「耳鼻咽喉科」が14.0%、「脳神経外科」が11.9%、「総合診療科」が10.7%となっています。その他の意見としては、ペインクリニックや心療内科に関するご意見が寄せられています。

(4)新病院ではどのような施設・設備を期待するか(3 つまで選択可)

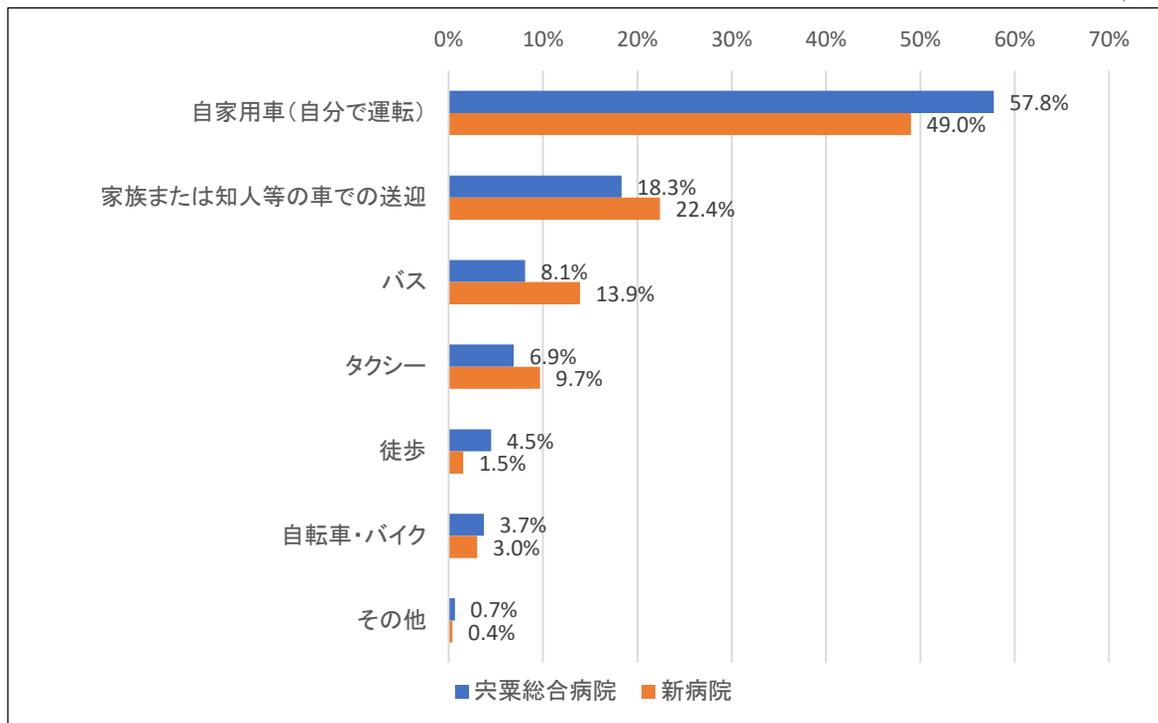
N=3, 572



新病院ではどのような施設・設備がもとめられるか、最も多い回答は「バリアフリー・患者の安全に配慮」が12.5%でした。次いで「待ち時間対策」が11.9%、「待ち時間を有効活用する利便施設」10.9%でした。その他の意見としては、ヘリポートや多額の費用を掛けない施設に関するご意見が寄せられています。

(5)新病院を利用する場合の交通手段について

N=1,948

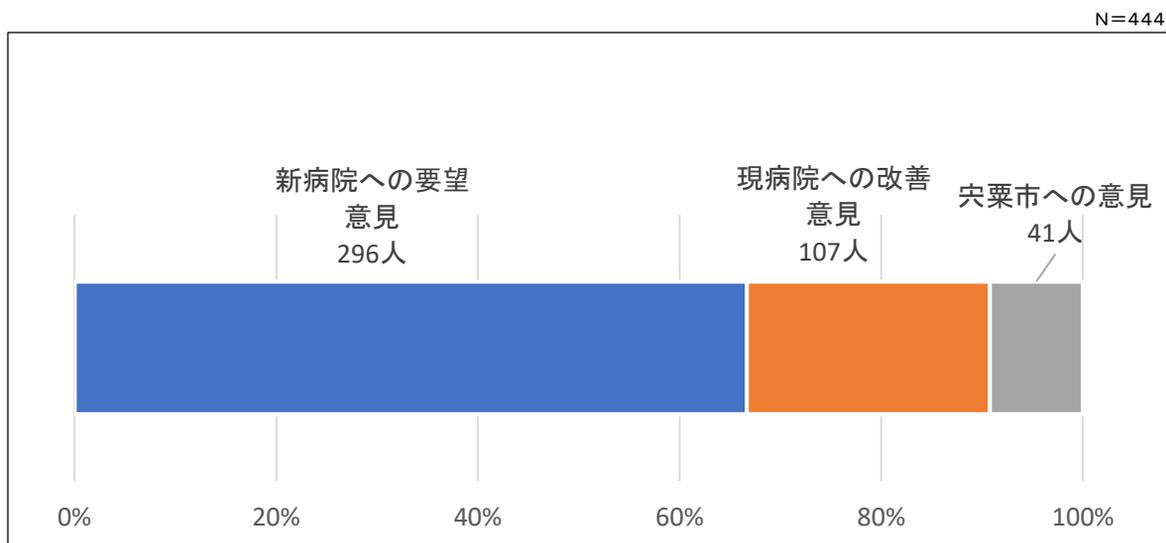
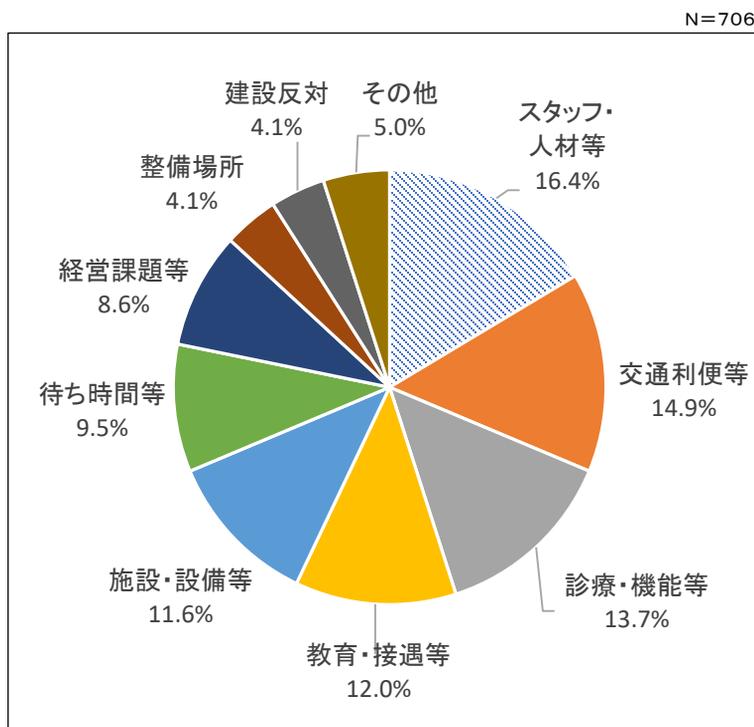


新病院を利用する場合の主な交通手段は、「自家用車(自分で運転)」が49.0%と、現在の公立中央総合病院と比較して、減少しています。「家族または知人等の車での送迎」が22.4%で増加しています。これらを合算すると、自動車による移動が71.4%となっています。バス・タクシーによる移動は合算で23.6%あります。

問6 その他自由意見等

回答者1, 252人のうち、444人から自由記入欄に記載がありました。意見の内容を性質別に分類した結果、最も多かった意見は「スタッフ・人材等に関する意見」で116件(16.4%)、交通利便等に関する意見が105件(14.9%)、診療・機能等に関する意見が97件(13.7%)、教育・接遇等に関する意見が85件(12.0%)、施設・設備等に関する意見が82件(11.6%)と続いています。

分類	
スタッフ・人材等	116
交通利便等	105
診療・機能等	97
教育・接遇等	85
施設・設備等	82
待ち時間等	67
経営課題等	61
整備場所	29
建設反対	29
その他	35
合計	706



◆各分類ごとの代表的な意見

1 スタッフ・人材等について

60代 女性 波賀町

命を預ける病院とは良い医師・スタッフがいる病院で、次はその病院における設備・環境だと思う、他市町や他府県から来院されるような病院になってほしい、宍粟に良い医師が来ないのは都市間のアクセスが悪いからと耳にするが実際はどうなのか。

70代 女性 一宮町

誠意のある好意的な職員が勤務する病院を建設してほしい、優秀な医師看護師の配置、市民の意見が受け入れられるように説明会をするべき。

75歳以上 女性 波賀町

移転に伴い多くの若い人が宍粟市に帰って勤務ができるなら嬉しく思う。

2 交通利便等について

70代 女性 山崎町

新病院利用の交通手段ですが、核家族が増えているので、広範囲から利用しやすいシャトルバスまたは定額料金バスの設置をしてほしい。(せめて1時間に3本)

60代 女性 千種

新病院への道を広くしてほしい。自分で運転できなくなったときの交通手段が心配

20代 女性 千種

車の移動が多いので駐車場も大きい方が良い。

3 診療・機能等について

40代 男性 山崎町

宍粟市全域がカバーできる中核医療施設であってほしい、交通の利便性、総合医療の充実、出産から子育てしやすいよう、産婦人科小児科などの充実

60代 女性 山崎町

宍粟市新病院はこれまでの病院と違い、夜間や休日に関係なく救急対応ができるようにしてほしい。大学病院など高度医療機関との連携がある病院になってほしい。特定疾病に対して専門性を持った診療を行う病院であってほしい。人間ドックやがん検診の機能がある病院に。総合診療科のある病院に。診療所やクリニック、また他院と連携する地域の中心的な病院になってもらいたい。

40代 男性 山崎町

宍粟市には入院できる医療機関が少なく公立病院が担う必要がある。特に高齢者の療養を目的とした介護医療院や小児病棟を充実させないと長期的に安心して暮らせる街ではない状況になってきている。姫路に入院となると支えての負担が大きくなる。私は大阪から移住してきたが車で20分の圏域に入院施設が公立病院とウスキ病院しかないことに不便を強く感じている。新病院には高度な医療ではなく2次救急や療養を充実させることが広く有益と思う。この過疎地に必要なのは先進医療施設ではなく療養の受け皿だと安心できるものと思う。

4 教育・接遇等について

60代 女性 山崎町

宍粟市だけではなく、全国的な傾向ですが、過疎・少子化が進む中、折角大きな病院ができるなら、縦・横の関係がスムーズに行って、田舎特有を活かして、都会のようなギスギスした大病院にはならないような関係を保てる病院になる事を願います。

20代 女性 山崎町

新病院は「またここに来よう」と思えるような温かい優しい病院であってほしいなと思う。

60代 女性 一宮町

今まで総合病院で2回手術をしたが入院中は看護師が一番の頼みの綱だった。患者の声に耳を傾けきちんと説明してもらったので、納得した入院生活だった。施設(設備)は勿論大切だが、一番大切なのは医師や看護師などのスタッフだと思う。

5 施設・設備等について

70代 男性 波賀町

安らぎを覚える空間があり、医師・看護師に心身を委ねることで安心が生まれ、必然的に信頼が生まれ、患者が安堵できる病院を希望する、研修医が求める医療・医師の充実した病院を希望する。

60代 女性 山崎町

宍粟市の病院なので木のぬくもりのある病院作り、市外の病院に行かなくても出産から終末期まで一生安心してお世話になれる新病院を希望、市民アンケートが活かされますように。

70代 男性 山崎町

コンビニの併設、銀行ATM、喫茶店、食事処、宍粟市の特売品の販売などあればよい、他の地域からも利用していただける複合病院、観光の拠点

6 待ち時間等について

60代 女性 波賀町

受診までや、会計時の待ち時間が緩和するよう努力してほしい。

7 経営課題等について

75歳以上 男性 一宮町

新しい病院を作るに必要な財政はどうするのか？高度な医師を確保するしたらどうなのか？新しい病院建設に住民負担はないのか？今の市民病院は黒字経営なのか？新病院でも黒字経営できることを確認した上で進めているのか？新し病院建設地を大手企業に貸し出してはどうなのか？

75歳以上 男性 千種町

市の財政基盤の過度な負担を招かない。過剰な設備投資はしない。医師・看護に重点投資をすること。

60代 女性 山崎町

現在の病院の活用は？新病院の青写真はこれから？今の病院の病床数199の何倍の大きさになるのか？市内の開業医から新病院に患者が紹介されるような地域の医院にも信頼される病院改革をしてほしい！人の風評が良い方向になるよう最初が肝心。保険料を上げないで！新病院情報を逐一、宍粟広報で発信して！

8 整備場所について

60代 女性 一宮町

中心地から遠くなので、交通・店舗などの施設が利用しやすい新病院になることを希望する。

30代 女性 山崎町

駐車場入り口を一カ所にせず分散する対策、下比地→香山付近は冠水する このような場所に立てるのは正解か。

60代 女性 波賀町

近くに信頼できる病院があるというのは日々の生活においてとても安心できる。

75歳以上 男性 一宮町

一の宮から現在の病院まで行くのにも遠いのに、新病院はさらに遠くなるので大変になる。もっと中心の神野あたりで建ててほしい。南へ行くほど一宮・波賀の住人は遠くなり、なぜなのかと思う。宍粟市民病院なら中心に立てるべきではないのか？移転予定地に何のメリットがあるのか？ぜひ教えてほしい。デメリットしか思えない。交通の便が悪すぎる。

9 建設反対について

70代 女性 山崎町

今の病院のままでいい。

40代 男性 山崎町

移転に関して、市民の意見をしっかりと聞いてほしい。移転は白紙撤回にしてほしい。

75歳以上 男性 波賀町

波賀町からは今のところでも不便なのに更に南に移転するのは反対！

60代 男性 山崎町

移転反対、現在地での建て替えなら賛成、市の財政に見合った医療機関で十分、将来の人口動態を考えると今回の計画は無謀、今からでも引き返せないですか？

40代 女性 波賀町

絶対反対！！リニューアルではだめなのか？、税金の使い道を考えて、町のイメージは出来ているか？地域格差を生む、市の南に立てるのが反対

60代 男性 千種町

赤字ありきの移転新築は認めない。民間委託等、抜本的な経営改革も考えて。人口が減るのに、拡大する必要はない。ミニマム・コンパクトな病院で。土地は購入も、移転・中止も視野に入れてほしい。減築で良い。今の場所で十分。

50代 男性 一宮町

新病建設反対！現状医師が不足して病院自体空き箱状態、赤字経営で市民に負担がかかるのが目に見えてる。

60代 女性 山崎町

どうして負の時期の建設？建設反対！遠い、税金の無駄遣い。

10 その他について

75歳以上 男性 一宮町

新しい名称希望、最期を迎えられる病院、信頼される病院(医師看護師の人間性をしっかり)、倉敷中央病院のような患者と家族に寄り添った安心できる信頼できる病院になってほしい。

60代 女性 山崎町

新病院賛成、緊急時にも素早く対応してもらいたい。

70代 男性 波賀町

早期の新病院建設を望む。

50代 女性 一宮町

アンケートを基にいい病院を作ってほしい。

30代 女性 波賀町

特にない、新しい病院が出来るのを楽しみにしている、頑張ってください。

60代 女性 一宮町

医院・学校・スーパーなど無くなり若者が生活しやすい市・町でなくなった、空き家が多く話す相手もいなくなる、これからの子供たちの為に頑張してほしい。

75歳以上 女性 一宮町

80歳を過ぎていますが今は何とか自分でやっているが、今後お世話になると思うのでその節は宜しく願います。

50代 男性 山崎町

建設決定前に住民説明や投票をするべきだった。

20代 男性 波賀町

こども園や役場などを建てたりして今後の宍粟市の財政が不安、もっと別に使った方が良いのでは？

40代 男性 山崎町

もっと市民と対話して納得のいく形にしてほしい。知らぬ間に話が進んでいて土地が買われ全て決定してからの報告なので全く話し合われていない！宍粟市の借金は市長の借金だ。そのつもりで経営してもらいたい。市職員一人一人がもっと責任を感じてほしい。

50代 男性 山崎町

他の病院より診察代を安く設定してほしい。

60代 男性 一宮町

宍粟市のすべての医療機関を連携したシステムを構築すべき、検討委員会などを設置し議論すべき、高齢化に対応した福祉の連携、新生児小児医療の設備充実、5G等の交通網の活用による遠隔地医療の変革

50代 男性 山崎町

宍粟市内の医療機関を充実させてください。県内市外の医療機関を利用せず、宍粟市内の医療機関を充実させ、便利良くしてください。

50代 男性 山崎町

地域の交流の場としても利用できる施設を併設